

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

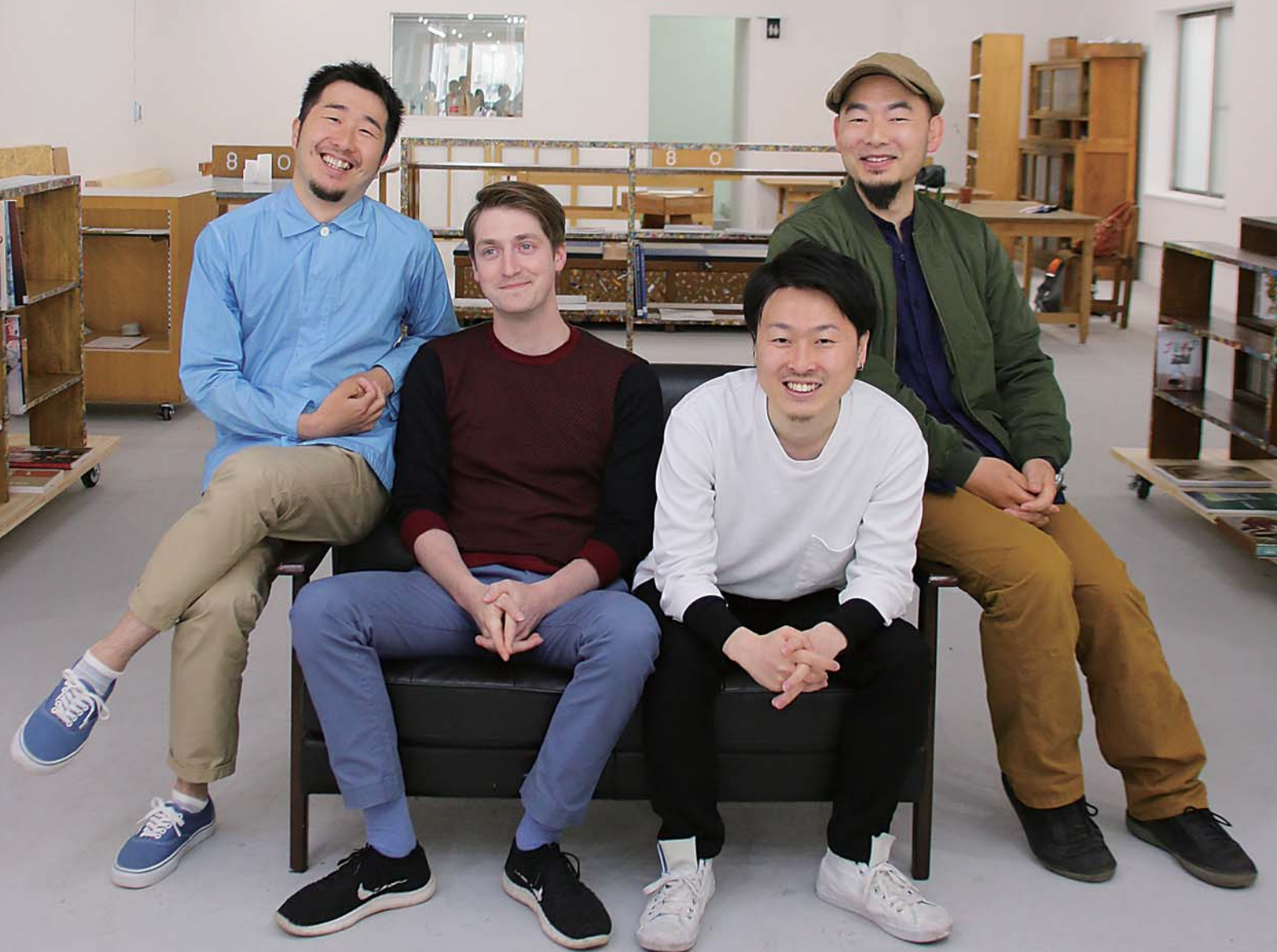


とわだ

7

No. 177

2017



目次

特集 移住

移住者と市民がつながる街をめざして2

あおもり10市大祭典in十和田6

元気な十和田市づくり市民活動支援事業8



マチイロ



アプリで「広報とわだ」を読みませんか

利用方法

- ①スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」（iOS、アンドロイド対応）をインストールする。
- ②「お住まいの地域」で「青森県十和田市」を登録する。

特集

移住

移住者と市民が
つながる街をめざして



皆さんは、最近移住してきた人を知っていますか？

市全体で移住を呼びかける情報発信に取り組むなか、十和田市に魅力を感じ、移住してきた人が増えています。移住してきた皆さんの活躍が地域の明るい話題にもなっています。

今回、移住情報を発信するポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」の取材現場を「広報とわだ」が訪問しました。移住者たちが語る、住んだからわかる地域の魅力と可能性を座談会形式で一部紹介します。

移住した感想は…

吉田 仕事の量は減ったけど、質は向上しましたね。地域に根ざした仕事が増えて、それらの作品が国際的なデザイン賞を受賞したことで、地方からでも世界に発信できると確信しておもしろいと感じていますね。

アレックス 移住前の従業員だった自分と比べて、今は経営者としての責任は大きくなったけど、やりがいがあるって充実していますね。それに十和田には他と比べて出会えるコミュニティがたくさんあるように思っています。移住にあたり、たくさん悩みましたが、移住してきた選択は正解だったと思います。悔いはないですね。

移住者のプロフィール



わたべりょうへい
渡部 良平 さん

建築家

1983年、東京都生まれ。一級建築士。工学院大学大学院修士課程修了後、建築設計事務所に勤務し、公共施設などの設計に携わる。2014年、同じく一級建築士の久美子さんと結婚。2016年1月、世界的建築家の作品が次々と建った十和田市に建築への理解を感じ、移住。移住を機に渡部環境設計事務所を夫婦共同で設立。同年、設計を手がけた所沢聖地霊園管理事務所が「GOOD DESIGN AWARD 2016」を受賞。同年、3月に長男誕生。



アレックス
・クイーン さん

翻訳・通訳

1988年、アメリカ生まれ。13歳でイースタン・ワシントン州立大学に入学。卒業後大学院に進み、17歳で同大学最年少の非常勤講師に。19歳で外国青年招致事業の最年少参加者としてむつ市に赴任し、語学指導を行う。その後、専任職員として学校法人慶應義塾大学に勤務。2016年に(株)Queen&Co.を設立。翻訳・通訳事業をはじめデジタルメディア制作など、多岐にわたる事業を展開。同年、かねてより青森県に住みたいとの願をかえ、十和田市へ移住。



取材場所
14-54

14-54 (イチヨンゴーヨン) は、ホテルルートイン十和田の向いにあり、「街に開かれた場所」をコンセプトに、(株) Queen&Co.、現代美術館、そして当市の地域おこし協力隊が共同運営する新しい参加型オープンスペースです。

村岡 私は移住後も移住前と変わらないように準備をして移住してきました。仕事も東京の仕事をそっくりそのまま持ってきた感じですが。移住して1年を経過したあたりから地元の仕事も増えてきましたね。

渡部 移住後は、仕事の規模が圧倒的に小さくなりました。ただ、設計だけで10〜20人が携わる仕事から夫婦2人でやる仕事になった分、責任は大きくなりました。仕事の量は規模に比例して減ったけど、子どもが生まれたこともあり、子育ての時間を確保できるというメリットもあったので、タイミング的にはちょうどよかったですと感じています。

住みやすさ働きやすさは…

アレックス 生活に必要な物が比較的近くにそろっているし、仕事中心の地域の人を訪ねてきてくれるので、人と人の距離感が近くて生活しやすい場所ですね。移住して一年足らずだけど、確実に人の輪が広がっているのを実感していますね。

渡部 仕事は東京にいるときよりやりにくくなるだろうというところは想定していました。仕事だけを見ると新しい情報が入ってきにくかったり、仕事のパートナーとなるエンジニア不足だったりといったマイナス面はありますが、それを補って余りあるくらいの人のつながりが東京にいた時よりあると感じています。

十和田の人はどうですか…

吉田 優しいよね。

アレックス ほんとにそう。こんなに早く地元の人と仲良くなれると思ってもいなかった。都会では、仲良くなるまで結構な時間がかかるのに、十和田の人はすぐに打ち解けられる特別な何かを感じます。

渡部 人間関係が開かれています。感心します。ベッドタウンでもオフィス街でもなくて、地元に住んでお互いの顔が見える状態で仕事をしているから、距離が近いのかな。

十和田はこれからどうなっていくって欲しいですか…

アレックス 商店街の周りが閑散としていてさみしいので、地域の人々と協力しながら街の中心部に活気を取り戻したいですね。そのために、まずは事態把握が必要だと思います。民間・行政両方で真剣に考えて3年後、5年後までに何ができるのかという具体的な案を打ち出し、動き出したいですね。

村岡 僕は、誰でも起業にチャレンジしやすい街になって欲しいですね。商店街で使っていない場所を活用して、起業にチャレンジできればいいと思います。それがひいては、街を活性化させることにつながるんじゃないかと思っていますね。

吉田 子どもたちにやりたいことや職業などたくさん選択肢をもたせてあげられる環境を整えてあげたいですね。そのとき地元だけに居たらわからないことを教えてあげる役目を担うのは、外から入ってきた移住者なのかもしれないと思いますね。

※座談会の様子をもっと詳しく知りたい人は、「日々コレ十和田ナリ」をご覧ください。

次ページからは、移住を推進する取り組みをお知らせします。



よしだ すずむ
吉田 進 さん
デザイナー

1976年、東京都生まれ。多摩美術大学在学中からデザイン会社に勤務し、フリーランスを経て起業。十和田市出身の妻・千枝子さんの第二子妊娠・出産を機に2013年、十和田市に移住。酒蔵「鳩正宗」に2季勤務しながら、夫婦で創作ユニット「字と図」をスタート。iFデザイン賞、グッドデザイン賞、全国カレンダー展にて文部科学大臣奨励賞、経済産業省商務情報政策局長賞、日独交換カレンダー展銀賞など多数受賞。



むらおか しょうり
村岡 将利 さん
WEBエンジニア

1986年、十和田市生まれ。東京電機大学卒業後、都内のIT関連企業に就職。在職中からUターンの構想を練り、2社でシステムエンジニアとしてのスキルを磨く。2014年5月、個人事業主として独立。東京に居を構えながら、弘前市に滞在し、リモートワークを実践するなどの準備期間を経て、2016年、夫婦でUターン。同年、4月に(株)ビーコース設立。オフィス働き方や生き方を学べる人材育成の場「村岡塾」として開放している。

移住に至るまでのステップに対応した支援

知る → 来る → 住む の各段階で移住したい人が、移住した人などと知り合い、移住のきっかけが生まれるような取り組みを行っています。

知る 市のことを知ってもらうための情報発信を行なっています。

首都圏での移住セミナー開催



首都圏在住の移住検討者へ、市の魅力や移住者の声を伝え、移住の相談や情報提供などを行っています。

移住情報の発信（ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」）



ポータルサイトを立ち上げ、移住支援制度の紹介や暮らしの情報、さらには移住者の声を発信しています。

同窓会支援事業（参加者へ移住支援情報を配布）



Uターンのきっかけづくり、市への定住促進を図るため、市内の学校の同窓会費を補助しています。

来る 滞在中に暮らしを体験してもらいます。

お試し短期滞在費を支援
お試し住宅の開設



移住を検討している人へ、十和田での日々の暮らしを体感していただくために、短期の滞在を支援しています。

お試しツアーの実施



市ならではの体験メニュー、先輩移住者との交流ができるお試しツアーを開催しています。

★平成29年度お試しツアー★

首都圏などに住んで、本市に移住を希望する若者世代へ向け、観光農業をテーマとした体験活動や先輩移住者との交流会、市内施設見学など、本市の魅力を発信するツアーです。

とき 7月21日(金)～23日(日)

参加費 無料（十和田市までの交通費、昼食代は参加者負担）

申込期限 7月10日(月)

申し込み方法・詳細など

移住情報発信ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」新着情報をご覧ください。

★**申問政策財政課 ☎⑤6712**

住む 市に住んでもらうための支援を行っています。

支援事業名	補助内容（詳細についてはお問い合わせください）	問い合わせ先
移住・定住住宅取得等支援事業	上十三・十和田湖広域定住自立圏外から本市へ転入し、住宅を取得した人を対象に、住宅取得・住宅改修費用の一部を補助します。	政策財政課 ☎⑤6712
移住・定住引っ越し支援事業	転入前に移住お試し滞在支援事業、移住お試し住宅、移住お試しツアーを利用し、上十三・十和田湖広域定住自立圏外から本市へ転入する人を対象に、転入する際に要した経費の一部を補助します。	政策財政課 ☎⑤6712
空き家バンク事業	空き家を売りたい、または貸したいという所有者の空き家情報を、空き家を買いたい、または借りたいという人へ提供します。当事業を活用して、上十三・十和田湖広域定住自立圏外から本市へ転入する人を対象に、奨励金を交付します。	政策財政課 ☎⑤6712
移住・定住就農支援事業	市内にある空き家へ移住する新規就農者を対象に、家賃補助、住宅改修補助、技術指導などの各種支援を実施します。	農林畜産課 ☎⑤6741
創業支援等空き店舗等活用事業	市内の空き店舗を活用し事業を開始する人を対象に改修等に係る経費の一部を補助します。	商工労政課 ☎⑤6774
U・I・Jターン移住就職奨励金事業	上十三・十和田湖広域定住自立圏外から十和田市に移住し市内企業に就職した人を対象に、奨励金を交付します。	商工労政課 ☎⑤6774

※上十三・十和田湖広域定住自立圏とは十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、小坂町で構成する圏域をいいます。

十和田市移住フォーラム

中間政策財政課 ☎⑤16712・FAX②49616
NPO法人プラットフォームあomorい
☎017-763-5522・FAX017-763-5523
メールinfo@platform-aomori.org

移住者から見た十和田の魅力

十和田市の移住者、移住者とつながりたい人全員集合！
「こんなまちにしたい」を共有しませんか？

とき 7月9日(日) 午後1時30分～4時30分
ところ 市民交流プラザ「トワール」
定員 50人(先着順)
費用 無料

午後1時35分～50分

「灯台もと暮らし」が見た十和田の暮らし

これからの暮らしを考える新しいウェブメディア
「灯台もと暮らし」編集長伊佐知美^{いさともみ}さんから十和田
の魅力についてお話ししていただきます。

午後1時50分～2時50分

移住者によるトークセッション

十和田市に移住し生活している3名のゲスト(吉田進さん、玉川えみ那さん、アレックス・クイーンさん)から、「十和田の〇〇が好き」「十和田のここに惹かれました」「十和田でこんな仕事しています」について聞いてみましょう。

午後2時50分～3時

十和田市の移住の取り組み紹介

昨年度までの移住に係る報告や今年度の取り組みをご紹介します。

午後3時15分～4時30分

交流会

「同じ境遇をもつ移住者とつながりたい」という多くの移住者の意見を受け、交流会を開催します。ゲストや参加者同士が気軽につながる機会としてご活用ください。

この度、移住者の暮らしぶり取材し、地域の特集記事を作成するため、「移住お試し住宅」に滞在しました。短期間でしたが、編集部全員が十和田を好きになりました。

アートを溶け込んだ街並みで移住者と地元の人が和気あいあいと交流する…

こんなすばらしい街はそうそうないです。

移住フォーラムでは、私たちが感じた魅力を皆さんと共有したいと思います。

会場で、皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

(伊佐編集長のコメント)



「灯台もと暮らし」
編集部の方々

2013年東京からIターン



吉田 進さん
創作ユニット 字と図
デザイナー

2012年東京からUターン



玉川 えみ那さん
NPO法人奥入瀬自然
観光資源研究会
事務局・ガイド

2016年東京からIターン



アレックス・クイーンさん
株式会社 Queen&Co.
取締役

実を結びはじめた移住支援

今回紹介した取り組みを中心として、市では、移住候補地としての認知度を高めるPRとあわせて、移住するまでのステップに対応した支援を充実させています。結果として、複数の移住情報誌に掲載されているほか、総務省運営の「全国移住ナビ」市町村ホームページ部門で登録されている約1,700市町村中トップ10入りするなど高い評価を受けています。

また、本市が実施したさまざまな取り組みの中の一つである住宅取得・改修の支援を活用した移住者数は、平成28年度で22世帯49人となり、平成27年度の14世帯28人と比べて大幅な増となっています。

市全体で移住を考える人への情報発信に取り組んだことによる成果が表れはじめています。

移住・定住してもらい本市が活性化するよう、今後も市では取り組みを継続していきます。

9月23日(土)、24日(日) 官庁街通りで開催!

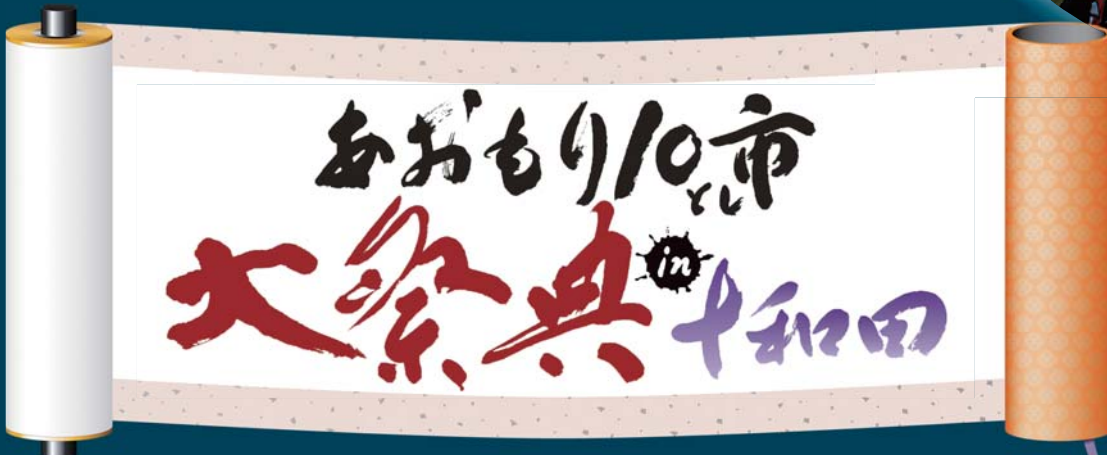
「あおり10市大祭典in十和田」

あおり10市大祭典in十和田開催に向けての準備が着々と進んでいます。今回は、題字、テーマ、おもてなしが決定しましたので、お知らせします。



一、題字決定!

蒼雲書道会会長の白取由紀男さんに題字制作を依頼しました。完成した題字と題字に込めた思いを紹介します。



白取由紀男さんのコメント

今回の題字作成にあたり、“十和田のためなら”と思い、筆を執りました。各市の祭りが十和田を華やかに彩り、訪れたお客様の笑顔で溢れる2日間になって欲しいと思います。青森県は祭り（歴史・芸能・食）の宝庫。あなたもわたしもみんな、みんな力を合わせて盛り上げましょう。あおり10市大祭典in十和田大会の盛会をお祈り申し上げます。



二、テーマ決定!

10市の祭りが十和田に集まる雰囲気と十和田らしさを融合したテーマが決定しました。

祭りはアートだ! 体感! 嘆息される10市の華

三、おもてなし決定!

イベント以外にも十和田ならではのおもてなしでお客様をお迎えします。

TMG48 (とわだもてなしガールズ)



「官庁街通りにいらっしゃった全てのお客様をおもてなしします」

官庁街通り（上北労働基準協会前）に案内所を設置し、十和田市の細やかな情報をお伝えします。春まつりにもさくら案内所として活躍したTMG48（とわだもてなしガールズ）が十和田を存分に楽しんでいただこうと、皆さまをお待ちしておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

十和田西高観光科



「十和田の魅力をお伝えします」

県内唯一の観光科を持つ十和田西高2年生がガイドとなり、旅行やツアーでイベントにいらっしゃるお客様に対し、商店街から会場までの“まちなか”をご案内します。外から見ていただけでは分からない商店街の魅力を存分にお伝えし、おもてなしします。



進む！十和田湖ひめますブランド化

市では小坂町や関係団体と連携して、十和田湖ひめますのブランド化を図るため、平成27年度に、十和田湖ひめますブランド推進協議会を設立し、これまでさまざまな事業を展開してきました。

平成28年度には、ブランドにふさわしい十和田湖ひめます料理を提供する店舗を「認証店」とし、46店舗認証しました。店では、十和田湖ひめますマークの「のぼり」や「ステッカー」を掲示しています。

平成29年度は、認証店の増を目指すとともに、「十和田湖ひめます認証店マップ」を作成します。

また、料理のレベル向上を目指した「メニューブラッシュアップ事業」や、期間限定の魅力ある十和田湖ひめます料理を提供する「十和田湖ひめます味紀行」を開催し、おいしさのさらなる認知度アップとブランド化を図ります。

十和田湖ひめますブランド推進協会事務局
(とわだ産品販売戦略課内)

みりよく
味力たっ ぷり



十和田湖ひめます料理



市民文化祭
シンボルマーク

第48回十和田市民文化祭

出演者・展示作品を募集します

どなたでも参加できます！参加希望者は事前にお申し込みください。

◎舞台部門

事業名	事業責任者	開催日
舞と躍動	山田 ☎ 5802	11月4日(土)
演劇	遠田 ☎ 090-9533-3390	11月4日(土) 夜
吟詠	若澤 ☎ 0678	11月5日(日) 午前
謡と仕舞	大竹 ☎ 4730	11月5日(日) 午後
秋のスペシャルコンサート	菅原 ☎ 080-5575-3970	

◎展示部門

事業名	事業責任者	開催日
写真展	佐藤 ☎ 5428	11月4日(土) ↓ 11月5日(日)
書道展	三浦 ☎ 0282	
水墨画展	武内 ☎ 2497	
盆栽展	中野 ☎ 5570	
文芸展	木村 ☎ 9890	
自然界展	白窪 ☎ 090-5387-1189	
美術展	石田 ☎ 1971	
手工芸展	東大野 ☎ 090-9036-8277	
	成田 ☎ 080-5559-3101	
陶芸展	福沢 ☎ 1424	
蘭展	小泉 ☎ 1127	
いけ花展	木村 ☎ 1637	



参加料

- ▶ 団体 (6人以上) 6,000円
- ▶ 個人 (1人につき) 1,000円

申し込み方法

はがきに次の内容を記入し郵送してください。

- ① 事業名
- ② 出演内容または作品名・出展数
- ③ 団体・個人の別
(グループ名があればその名称)
- ④ 団体代表者または個人名
- ⑤ 住所・電話番号

申込期限 7月31日(月)

※申込者には、後日打ち合わせ会などの案内をしますので必ず出席してください。

申し込み先

〒034-0392 十和田市大字奥瀬字中平70-3
十和田市民文化祭実行委員会 あて

問各事業責任者または

スポーツ・生涯学習課文化係 ☎ 2313

決定 元気な十和田市づくり市民活動支援事業 18団体の支援が決定しました

問まちづくり支援課市民活動支援係 ☎⑤6725

市の元気につながる自主的で公益性の高い取り組みを支援する「元気な十和田市づくり市民活動支援事業」に、今年度は19団体から応募がありました。

市では、市民公募委員を含む検討会議の意見を踏まえ、必要性、公益性、将来性などの観点から、18団体の活動に対して総額10,647千円の支援を決定しました。（※事業内容などは市ホームページをご覧ください）



地域づくりコース

身近な地域課題の解決や魅力ある地域づくり事業

事業名称	団体名	補助上限
10市大祭典で十和田の元気を発信！市民参加ご案内事業	TMG48 (トワダもてなしガールズ)	34.5万円
尊い命を守り隊♥ゲートキーパー1000人プロジェクト！	NPO法人 スマイルラボ	69.3万円
住み慣れた処で自分らしく暮らせる地域づくり事業 PART2	十和田エンド・オブ・ライフケア研究会	15万円
Space Program Class room	十和田へ宇宙をPRサークル	29.6万円
和みサロン（1日カフェ）	ローズマリークラブ	14.9万円
世界に届け！乙女の像の想い	劇団M'S PARTY (エムズパーティ)	30.5万円
元気で生き生き～輝く未来～60歳からの主張事業	コミュニティワーク礎	32.9万円
食と農の推進条例が制定された十和田市発！子どもたちの生きるチカラを育む「弁当の日」実践校を作ろう	『弁当の日』で子どもの健全な自立を促す応援団	70万円
十和田市「春の小川」の復元事業	十和田市名水保全対策協議会	42.4万円
とわだストリートフェスタ	十和田市七・八丁目商店街振興組合	61.4万円
八甲田・十和田湖・奥入瀬の自然を親しむ「登山エコツアーリズムフォーラム」	十和田山岳振興協議会	30万円
花園町内会の適地に花壇の造成整備事業	花園町内会	10.8万円

事業名称	団体名	補助上限
十和田スケートボード支援プロジェクト	十和田スケートボードサービス	25万円
絵馬行燈修復および飾り付け事業	十和田市南商店街振興組合	34.1万円
真の豊かさを求める十和田市民のためのエコヘルス連続講座事業	NPO法人 八甲田自然塾	43万円
「奥入瀬溪流エコツアーリズム市民のつどい」事業	NPO法人 十和田奥入瀬郷づくり大学	75.5万円

16団体 618万9千円

協働整備コース

市所有の施設を対象として行われる、地域住民による地域のための事業

事業名称	団体名	補助上限
羽立地域作りふれあいグランド整備事業	羽立地区地域作り推進協議会	400万円
バス待合所新設事業（十和田市十和田湖総合運動公園陸上競技場）	十和田市立第一中学校父母と教師の会	45.8万円

2団体 445万8千円

平成28年度の主な事業



多彩な催しのストリートフェスタ

ちとせ小学校PTAの「カチカチグラウンド改善事業」



神秘の湖を駆けぬけろ！

第2回十和田湖マラソン大会

交通規制のお知らせ

平成29年7月9日(日)は、第2回十和田湖マラソン開催に伴い、午前8時45分から正午までの時間帯で、車両通行止めや片側一方通行の交通規制が次のとおり実施されます。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

通行止めの区間と時間

A区間 午前8時45分～9時15分

E区間 午前9時15分～11時30分

片側一方通行の区間と時間

車の進行方向は、右図の**赤矢印**(子ノ口から大川岱)の方向のみとなります。

B区間 午前8時45分～10時

C区間 午前9時～11時

D区間 午前9時15分～11時30分

F区間 午前9時30分～正午

問 十和田湖マラソン大会実行委員会
事務局(十和田商工会議所内) ☎②1111



ランナーのコースとなっている大川岱から子ノ口の方向へは、車は進めません。湖の北側を迂回してください。



日本警察犬協会青森県南支部主催

2017年度 第30回 東北訓練王座決定競技会

日 時：平成29年8月6日(日) 午前8時開始(雨天決行)

場 所：十和田市湯の台牧場(十和田市法量字谷地14-1)

出場料：1頭1科目につき8千円(申込み後の欠席犬については出場料をいただきます。)

申込み締切：7月10日(月) ※第30回大会を記念し、出場料8千円の中から500円を、永年御後援を頂きました十和田市に(当日申込み及び科目の変更は認めません。) 感謝のしるしとしての寄付に充てます。

■大会に関するお問い合わせ先＝外和(Tel.0176-23-0832 FAX 兼用)・米田(Tel.090-5353-8803)

■警察犬の訓練に関するお問い合わせ先(愛犬家用)＝山端訓練士(Tel.090-3129-5908)・小山田訓練士(Tel.090-3642-4363)

■主催/公益社団法人 日本警察犬協会青森県南支部

■後援/公益社団法人 日本警察犬協会

■後援/十和田市・十和田警察署

十和田市法量牧野組合・十和田乗馬倶楽部



Labrador Retriever
ラブラドル・リトリバー



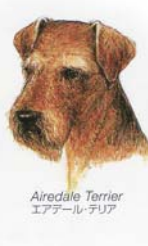
Golden Retriever
ゴールデン・リトリバー



Dobermann
ドーベルマン



Shepherd
シェパード



Airedale Terrier
エアデール・テリア



Boxer
ボクサー



Collie
コリー

国民健康保険税の納税義務者の皆さんへ

問国民健康保険課国保税係 ☎⑤6751

国民健康保険税の軽減措置が次のとおり改正されます。

■均等割額（被保険者全員が納める額）および平等割額（世帯ごとに納める額）の軽減措置の基準が拡大されました…青字の部分が変更となります。

軽減割合	世帯の合計所得額	
	平成 29 年度	平成 28 年度
5 割	33 万円 + (27 万円 × 被保険者数など) 以下	33 万円 + (26 万 5 千円 × 被保険者数など) 以下
2 割	33 万円 + (49 万円 × 被保険者数など) 以下	33 万円 + (48 万円 × 被保険者数など) 以下

7 月中に納税通知書が納税義務者（世帯主）あてに郵送されます。

病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるように、加入者がお互いに助け合う制度です。
納期限内の納付をお願いします。

後期高齢者医療保険制度の加入者の皆さんへ

問国民健康保険課長寿医療係 ☎⑤6752

後期高齢者医療保険料の軽減措置が次のとおり改正されます。

■均等割額（被保険者全員が納める額）の軽減措置の基準が拡大されました…青字の部分が変更となります。

軽減割合	世帯の合計所得額	
	平成 29 年度	平成 28 年度
5 割	33 万円 + (27 万円 × 被保険者数) 以下	33 万円 + (26 万 5 千円 × 被保険者数) 以下
2 割	33 万円 + (49 万円 × 被保険者数) 以下	33 万円 + (48 万円 × 被保険者数) 以下

■所得割額（所得に応じて納める額）の軽減措置の改正

所得割額を負担する人のうち、総所得金額等から基礎控除33万円を差し引いた後の所得が58万円以下の人の軽減措置が、平成29年度は2割軽減となります。平成28年度は5割軽減でした。

■被用者保険の被保険者であった人に対する均等割額の軽減措置の改正

後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険（全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合など）の被扶養者であった人は、平成29年度は均等割額が7割軽減となります。平成28年度は9割軽減でした。

病院の支払い窓口で、医療費等の負担の上限が下がる「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を新たに希望する人は忘れずに申請してください。

平成29年度住民税非課税世帯の人で、かつ平成28年度の後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証（以下、「減額認定証」という。）の交付を受けていない人が、減額認定証の交付を受けようとする場合、保険証と印鑑を持参の上、申請をする必要があります。

ただし、平成28年度の減額認定証をお持ちの人で、平成28年中の所得状況などにより、平成29年度も引き続き認定される人に限り、保険証と一緒に新しい減額認定証（有効期限は平成30年7月31日）が郵送されますので、更新手続きの必要はありません。

7 月中に保険料額決定通知書（保険料納入通知書）が加入者あてに郵送されます。

病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるように、加入者がお互いに助け合う制度です。
納期限内の納付をお願いします。

介護保険料の納め忘れはありませんか？

介護は家族みんなの問題です。みんなで支え合いましょう。

「介護保険料は年金から引かれているはず」「本人が支払っているはず」と思っている人も、保険料を納め忘れていたことがあります。

「おじいちゃん、おばあちゃん、保険料に納め忘れがないですか」と、今一度ご家族で確認しましょう。本人が保険料を納めているか分からないとき、本人がお金を管理できないときには、ご家族が代理で納付状況の確認や、納付書の再発行を受けることができます。

日中、来られない人のために、夜間納付・相談窓口を行っていますので、ぜひ活用してください。

○偶数月は夜間納付・相談窓口を開設しています

夜間納付や相談窓口の詳しい開設日時は、広報とわだ（偶数月号）や市ホームページで確認してください。

- ▶ 昼間都合のつかない人は、この機会をぜひご利用ください。
- ▶ 来庁される人は、新館入口からお入りください。受付は1階23番窓口の高齢介護課です。
- ▶ 電話相談も行っています。お気軽にお問い合わせください。



問 高齢介護課 ☎ 6721・6722

保険料を納めないでいると、介護サービス利用時に一定期間、保険給付割合に制限がかかる場合があります

1年～1年6カ月間
滞納の場合

介護サービス利用料がいったん全額払い。申請で返還

通常はサービス利用時に1割または2割の利用料の支払いでよいものが、いったん全額の10割を支払わなければなりません。支払った保険料のうち、9割分または8割分は申請により後日返還されます。

1年6カ月～2年間
滞納の場合

介護サービス利用料の9割または8割が未納保険料へ

通常はサービス利用時に1割または2割の利用料の支払いでよいものが、いったん全額の10割を支払わなければなりません。さらに、申請により返還されるサービス利用料の9割分または8割分が、納められていない保険料に充てられます。

2年以上滞納の場合

介護サービス利用料が3割負担に

通常はサービス利用時に1割または2割の利用料の支払いでよいものが、3割の負担の支払いになります。

○65歳以上皆さんの平成29年度介護保険料が7月3日に決まります

納付書または口座振替で納付する人には、「介護保険料納入通知書（封筒）」、年金から天引きされる人には、「介護保険料額決定及び特別徴収開始通知書（はがき）」を郵送します。納付書で納付する人は、忘れずに納期限までに納付してください。

○新しい「介護保険負担割合証」を送付します

要支援、要介護の認定を受けている人、総合事業の対象となる人に、利用者負担の割合（1割または2割）が記載された新しい「介護保険負担割合証」を7月中に送付します。サービス利用時には、介護保険被保険者証と併せて、サービス提供事業所に提示してください。

2割負担になる人は、合計所得金額が160万円以上で、同一世帯の65歳以上の人（第1号被保険者）の年金収入＋その他の合計所得金額が、単身世帯で280万円以上、2人以上での世帯で346万円以上の人です。



みんなて
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

みさわ七夕まつり

- ▶とき 7月28日(金) 午後1時～
30日(日) 午後9時
- ▶ところ 三沢市中央商店街区
- 問三沢市商工会 ☎⑤32175

小川原湖水まつり

- ▶とき 7月23日(日)
午前9時15分～
- ▶ところ 小川原湖水浴場
- 問(一財)三沢市観光協会 ☎⑤92311

野辺地町

のへじ常夜燈フェスタ・ のへじ花火大会

ご当地アイドル「りんご娘」のステージや、野辺地町や近隣市町村の特産品販売のテントブースが多数出展。夜は花火大会が開催されます。

- ▶とき 7月30日(日) 午前11時～
(花火大会 午後7時30分～)
- ▶ところ のへじ潮騒公園
- 問「のへじ常夜燈フェスタ」野辺地町役場地域戦略課 ☎0175⑥42111 / 「のへじ花火大会」野辺地町商工会 ☎0175⑥42164

六戸町

サマーフェスティバル2017

野外の開放的なビアガーデンのほか、イベントを多数開催します。

- ▶とき 7月21日(金) 午後5時～9時
7月22日(土) 午後3時～8時
- ▶ところ 六戸町総合体育館駐車場
- 問六戸町観光協会 ☎⑤4495

東北町

第50回東北町湖水まつり

小川原湖での東北町の夏の一大イベント。「花火大会」は創作花火約4,000発が湖畔を彩ります。「わかさぎマラソン大会」や「手作りいかだレース」などの催しも目白押しです。

- ▶とき 7月22日(土)、23日(日)
- ▶ところ 小川原湖周辺
- 問東北町役場商工観光課 ☎⑤3111

六ヶ所村

早見優・松本伊代・森口博子コンサート2017 ～今でもアイドル気分、青春のポップス～

「夏色のナンシー」「センチメンタルジャーニー」「ETERNAL WIND～ほほえみは光る風～」など80年代のアイドル黄金期を彩る3人の歌と、トークによる豪華なステージです。

- ▶とき 7月8日(土) 午後6時開演
(午後5時30分開場)
- ▶ところ 六ヶ所村文化交流プラザ スワニー
- ▶入場料 前売4,000円、当日4,500円
(全席指定)
- 問(一財)六ヶ所村文化振興公社 ☎0175⑦3400

法律相談

あなたの街の



～第32回～

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「養育費」です。

問まちづくり支援課 ☎⑤6777

Q 夫と離婚し、私(妻)が子2人の親権者になることになりました。養育費はいくらになりますか。また、何歳まで払われますか。

A それぞれの収入を元に、本人同士で話し合っ決めてことになるでしょうが、裁判所のホームページにある養育費算定表を参考にすると良いでしょう。算定表によると、例えば、夫の年収360万円・妻の年収100万円・子が2人も15歳未満の場合、4～6万円(子2人分)とされています。また、支払の期間は、20歳になるまでとすることが多いようです。

Q 夫は「離婚する原因はお前にあるから、養育費は払わない。」と言いついて、話がまとまりそうにありません。

A 養育費は子どもの生活費であつて、親である以上は払わなければな

りません。離婚の原因がどちらにあるかは関係ありません。話がまとまらないようでしたら、家庭裁判所での話し合い(調停手続)を利用しましょう。調停では、調停委員が間に入って、調整してくれます。調停がまとまれば調停調書が作成されます。

Q 離婚や養育費について公正証書を作った方が良いのですか。

A 約束を文書で残すことは大事ですが、公正証書までは不要でしょう。確かに、公正証書を作成しておけば、約束した養育費が支払われない時に相手の給料や銀行口座を差押えることができます。しかし、相手の勤務先が分からなかったり、財産がなければ無意味です。逆に、勤務先・財産がはっきりしているなら、養育費が支払われなくなったときに、家庭裁判所での調停を利用すれば良いのです(調停調書でも差押えができません)。

公正証書を作るために費用がかかること、十和田市から八戸市まで行かなければならないこと、費用は調停の方がはるかに安いこと(申立だけなら約2000円)を考えると、公正証書の作成までは不要でしょう。

(文責・弁護士 十枝内 亘)

弁護士法人十枝内総合法律事務所

☎②4005



6/11

安全で安心な暮らしを守るため 十和田市消防団観閲式

官庁街通りを主会場に「平成 29 年度十和田市消防団観閲式」が行われ、消防団員 690 人と消防団車両 41 台が勇壮な分列行進を行いました。

中央公園緑地では、消防功労団員への表彰が行われ、総指揮者の角田弘信消防団長が「昨年 8 月の台風が東北太平洋側や北海道に大きな被害を与えました。今後も災害を予想し市民の安全で安心な暮らしを一丸となって守っていききたい」と誓いを新たにしました。その後、各分団による消防ポンプ操法と玉落とし競技が行われ、日頃の訓練の成果が存分に披露されました。



玉落としは観閲式のメインイベント



張られた紐に沿って、規則正しく苗を植えていきました

5/31

平成15年度から続く恒例行事 下切田小の児童が田植えをしました

下切田小学校（成田和雄校長）の全児童 14 人が小学校近くの田んぼで田植えを行いました。この田植えは、角田博さん・ヨシ子さん夫婦（切田字下切田）が場所を提供し、地域に支えられ 15 年間続けられてきました。

久保優香さん（6 年）は「昨年よりも上手に植えることができました。協力してくれた角田さんや地域の人たちに感謝しています。今から収穫が楽しみです」と話し、期待に胸を躍らせました。

5/29

市民交流プラザ「タワーレ」 来館者数50万人に到達

平成 26 年 10 月 14 日にオープンした市民交流プラザ「タワーレ」が、来館者数 50 万人に到達しました。

50 万人目の来館者は、社交ダンスサークル「プリウス」の主宰者小山きみひろさんで、小山田市長から花束と記念品が贈られました。ダンスのサークル活動のために来館した小山さんは「街中にあり、交通の便も良く、使いやすいです。これからも利用したいです」と笑顔で話していました。



小山田市長から花束と記念品を贈られる小山さん



崩壊土砂等撤去および大型土のう設置訓練。それぞれの役割を確認し、迅速な連携をみせていました

5/24

防災意識の高揚を図る 平成29年度市総合防災訓練

市役所、奥入瀬川河川敷、市総合体育センターを会場に平成 29 年度十和田市総合防災訓練が行われました。市役所で、避難訓練と災害対策本部の設置訓練を行った後、奥入瀬川河川敷で、消防団による水防訓練、崩壊土砂等撤去訓練、大型土のう設置訓練が行われました。市総合体育センター駐車場では、初期消火訓練、電気・ガス・水道施設復旧訓練などが行われ、各団体が災害時の対応や連携を再確認しました。



市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

◆お知らせの表記

☎…問い合わせ先

☎…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

新庁舎建設室からのお知らせ

■新庁舎建設に伴い7月10日(月)から

中央駐車場が無料で利用できます

市役所駐車場の一部が新庁舎建設工事区域になるため、駐車できない場合は、中央駐車場をご利用ください。平日業務時間内に各課窓口で駐車場無料券を配布しますので、お帰りの際は忘れずに受け取ってください。

■ATMが移動しました

青森銀行と東北労働金庫のATMは、本館1階へ移動しました。青森銀行のATMでは、みちのく銀行、青い森信用金庫、青森県信用組合のキャッシュカードでの引出し、振り込み、残高照会が利用手数料無料でご利用いただけます(所定の振込手数料は必要です)。

大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 6728

街区表示板が新しくなります

街区表示板の交換、設置または撤去のため、設置場所により所有者の了解を得た上で私有地に立ち入らせていただきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

設置作業員は市が発行する業務委託証明書を所持しています。

作業期間 6月下旬～12月中旬

実施町名 西四番町～西六番町、西

十一番町～西十三番町

☎ 6756

土壌診断の経費を補助します

出荷・販売を目的とした野菜生産に取り組む農家の土壌診断に対して、土壌診断に係る経費の2分の1以内を補助します。

申請手続きについては、9月に十和田市地域農業再生協議会からお知らせしますので、領収書や土壌診断結果などは保管しておいてください。

☎ 6736

子ども子育て支援課からのお知らせ

■児童手当の現況届の提出について

現況届を提出されていない人は、6月分以降の手当が受けられなくなります。お忘れの人は必要事項を記入の上、提出してください(6月1日以降、市外に転出された人も提出

が必要です)。

必要な物 ▼現況届▼児童手当受給者の健康保険証(写し可)▼平成

29年1月1日に市内に住民登録がなかった人(配偶者を含む)は、前住所地の平成29年度所得課税証明書を

申請してください

☎ 6717

7月から子ども医療給付事業の所得判定年度が変わります

前年度所得制限により該当にならなかった人で、所得の減、扶養人数の増などの理由で新たに該当すると思われる人は窓口で、ご確認ください。

対象 市内に住所を有する中学生までの子ども

必要な物 ▼子どもの健康保険証

▼印鑑(スタンプ印不可)

申請 子どもの子育て支援課

☎ 6716

雑紙もリサイクルしましょう

雑紙とは家庭から出される新聞、雑誌・チラシ、段ボール、紙パック以外のリサイクルのできる紙類です。雑紙を分別することにより、資源が生まれ、更なるごみの減量化と再資源化につながります。

雑紙の出し方

▼町内会、子ども会、PTAなどで実施している資源集団回収に出す

(市から奨励金が交付されます)。

▼古紙リサイクルセンター(株遠藤商店 ☎ 4850)を利用する。

※利用料は無料です。利用日などについては、直接お問い合わせください。

☎ 6726

プールがオープンします

■若葉公園児童プール

開設期間 7月7日(金)～8月23日(水)

▼午前9時30分～11時45分

▼午後1時～3時50分

※天候などにより休止します。

問 都市整備建築課 ☎ 6737

■市民プール、十和田湖総合運動公園プール

開設期間 7月2日(日)～8月27日(日)

▼午前9時30分～11時30分

▼午後1時～4時30分

定休日 十和田湖プールのみ月曜日

※天候などにより休止します。

問 市総合体育センター ☎ 5555

年金請求の手続き漏れはありませんか

本年8月から、年金を受け取るために必要な受給資格期間が、「25年」から「10年」に短縮されることになりました。対象となる人には、日本年金機構から年金請求書(黄色の封筒)が送付されています。まだ請求手続きをされていない人は、事前にねんきんダイヤル

国民年金保険料の免除申請を受け付けています

申問市民課国民年金係 ☎⑤6753

八戸年金事務所 ☎0178④7369

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合に、本人の申請により保険料の納付が「全額免除」「一部免除」または「猶予」される制度があります。

保険料の免除や猶予を受けずに保険料を納めないままにしておくと、将来、老齢基礎年金を受けられなくなったり、減額されたり、万一のとき障害・遺族基礎年金が受けられない場合があります。保険料が納められない場合は、お早めに相談してください。

全額免除制度 一部免除制度

本人・配偶者・世帯主の前年所得が一定額以下の場合、承認されると保険料が全額、もしくは一部免除されます。

納付猶予制度

学生を除く50歳未満の人で、本人・配偶者の前年所得が一定額以下の場合、承認されると保険料の納付が猶予されます。

学生納付特例制度

学生であっても20歳になったら国民年金に加入し、保険料を納めることとなります。本人の前年所得が一定額以下の場合、承認されると保険料の納付が猶予されます。

法定免除

障害年金（障害等級が1級または2級）を受けている人や、生活保護法による生活扶助を受けている人は届け出により保険料の納付が免除されます。

■過去2年間に国民年金の未納期間がある人へ

平成26年4月から、過去2年1カ月分の免除申請ができるようになりました。ただし、申請期間の対応には前年所得に基づいた審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

(0570・05・1165) で予約の上、年金事務所で手続きをしてください。

問市民課 ☎⑤6753
八戸年金事務所

☎0178・43・7368

「あおもり働き方改革推進企業」を目指しませんか

県では4月より、労働者の働きやすい環境を整備し、男女共同参画社会づくりや少子化対策の推進を目指す企業を認証します。

詳しくは青森県庁ホームページをご覧ください。

問青森県健康福祉部 こどもみらい課

☎017・734・9301

ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/>

kenko/kodomo/natarakikata-ninsyo.html

ninsyo.html



期間労働職員（市内小学校用務員）

勤務場所 三本木小学校

対象 ▼昭和27年4月2日以降に生まれた人 ▼自動車運転免許のある人 ▼自家用車で通勤できる人

業務内容 学校施設の環境整備や給食配膳などの労務業務、教育委員会への連絡業務（文書配達など）

会への連絡業務（文書配達など）

募集人員 1人

勤務日 月～金曜日（祝日を除く）

勤務時間 午前8時～午後4時30分

（学校行事などにより、勤務時間の変更や土日・祝日の勤務あり）

賃金 月額7900円（社会保険、雇用保険加入）

任用期間 8月23日（水）～平成30年3月26日（月）（うち一定の期間を除く）

面接試験 7月26日（水） 午前9時30分

十和田湖支所2階交流室

提出書類 履歴書（市販のものに顔写真貼付）、自動車運転免許証（両面の写し）

申込期限 7月21日（金）必着

申し込み方法 持参か郵送で申し込みしてください。

問教育総務課 ☎②2304

中央病院「図書ボランティア」・「さわらびボランティア」会員募集

図書ボランティア

院内にある図書コーナーでの本の貸し出し、整理などをします。

①午前9時～正午②正午～午後3時
さわらびボランティア

外来患者さんの案内、体の不自由な人のお手伝いをします。

午前8時30分～11時30分

◆いずれも

対象 週1回程度お手伝いできる人
※申し込みは随時受け付け中です。

問中央病院医事課 ☎③5121

指定管理者を募集します

申岡 子育て支援課 ☎ 516717

募集施設 ※募集は1施設ごとに行います。
 ①高清水小学校仲よし会 ②洞内小学校仲よし会
 ③四和小学校仲よし会

指定期間 平成30年度～32年度(3年間)

募集要項配布期間 7月18日(火)～31日(月)

募集要項配布場所 こども子育て支援課

説明会 とき 7月31日(月) 午前10時～

ところ 市役所新館4階会議室

申込期間 8月16日(水)～31日(木)

※説明会への参加申し込み書は、7月26日(水)午後5時までに提出してください(任意様式での提出可)。

(仮称)中小企業振興基本条例(案) 検討会議委員募集

市では中小企業の振興に関する基本理念を定め、地域社会の発展や市民生活を向上させることを目的とする市条例(案)策定のための委員を募集します。

対象 ▼平成29年4月1日現在、20歳

以上で市内に住所を有する人 ▼年3回程度の会議に出席できる人

募集人員 2人

任期 委嘱の日より平成30年3月31日

申込期限 7月20日(木) 午後5時

申し込み方法 応募用紙に必要事項

を記入の上、申し込みください。

※応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

広告掲載募集

■上下水道関係の通知物

▶募集内容 申岡管理課 ☎ 4514

印刷物	水道料金・下水道使用料納入通知書	上下水道使用量等のお知らせ票
1 枠の規格	納入通知書の裏面 (縦3cm×横8.5cm)	お知らせ票の裏面 (縦2cm×横6cm)
募集枠数	1 枠	2 枠
掲載料	1 枠 45,000 円	1 枠 120,000 円
印刷枚数	103,000 枚	450,000 枚
掲載期間	10月(予定)から印刷枚数の使用が終了するまで	

▶申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出

▶申込期限 7月18日(火)

※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

■第13回十和田市すこやか長寿を祝う会プログラム

申岡高齢介護課 ☎ 6720

9月29日(金)開催の「第13回十和田市すこやか長寿を祝う会」のプログラムへ掲載する広告を募集します。

▶募集内容

募集枠数	18 枠 (1 枠 縦9cm×横18cm)
発行部数	1,000 部
掲載料	1 枠 5,000 円

※1ページ当たり3枠上限、白黒印刷になります。

▶申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出

▶申込期限 7月21日(金)

※申込書は高齢介護課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

■広告入り封筒の寄附希望者募集

申岡市民課 ☎ 6755

住民票などの各種証明書を持ち帰るときに使用する市民課備え付けの封筒を寄附して下さる事業者を募集します。この封筒は、市で規格、デザインなどを指定しますが、余白部分に広告を掲載することができます。

▶募集内容

募集規格	角形6号	A4版用紙対応
広告枠の位置	封筒両面の下部 (縦8cm×横14cm以内)	封筒両面の下部 (縦10cm×横18cm以内)
年間使用見込み	18,000 枚	32,000 枚

▶申し込み方法 所定の寄附申込書を提出

▶申込期限 7月31日(月)

※申込書は市民課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

申岡 商工労政課 ☎ 6773
 FAX 1591
 メール shoko@city.rowadai.jp

交流会第7弾 夏まるかじり! 恋愛大作戦 in とわだ参加者募集

農業後継者のための出会いの場をつくりまします。

とき 8月5日(土) 午後4時～7時

30分(雨天決行)

ところ 手づくり村 鯉艸郷

対象 20歳以上の独身の人(男性は

市内農家の後継者)

定員 男女各15人

内容 バーベキュー、流しそうめん、

チーム対抗ゲーム、花火など

参加費 2千円(女性は団体割引あり)

り。2名以上参加で半額)

申込期限 7月28日(金)

申岡 農業後継者対策協議会(農業委員

会内) ☎ 6740

FAX 9399

メール noui@city.rowadai.jp



平成29年度排水設備工事責任技術者試験(県下水道協会主催)

とき 10月18日(水) 午後2時～4時

ところ 八戸会場、青森会場ほか

受験料 8千円(別途、振込手数料

必要)

申込期間 7月3日(月)～31日(土)

日・祝日を除く)

申し込み方法 申込書に所定の書類

を添えて直接下水道課へ提出して

ください。

※申込書は下水道課で配布します。

※受験資格など要件があります。

申岡 下水道課 ☎ 4015

みちのく・ふるさと貢献基金助成事業募集

新興企業や事業拡大をめざし新規

事業参入や開発・研究を行う県内の

個人、NPO法人や企業などに對

し、必要な費用を助成します。

募集期間 7月1日(土)～9月30日(土)

助成金 必要経費の2分の1以内で、300万円を限度とする。
 ※詳しくは、財団事務局のホームページをご覧ください。

申開 (公財) みちのく・ふるさと貢献基金 ☎017-774-1179

市消費者の会・会員募集

消費生活に関わる正しい知識の習得と情報収集を行い、消費生活の向上を図るための活動をしています。皆さんも一緒に活動してみませんか。
 年会費 千円
 ※会員は随時募集しています。

申開 市消費者の会 (市外郭団体事務室内)
 ☎6783・FAX 235571

十和田市連合婦人会会員募集

家庭の日作文コンクールなどの主催事業のほか、施設ボランティアなどの活動を一緒にしませんか。
 申し込み先

氏名	電話番号	担当区域
中野 とみ	231561	三本木地区
鈴木せつ子	753131	十和田湖地区
柳澤 博子	752512	東湖地区
張摩 博子	722459	法奥地区

申開 市連合婦人会・張摩 ☎722459



東公民館からのお知らせ

北里大学夏休み短期体験参加者募集
 とき 8月9日(水)
 午前9時～午後4時

対象 小学5年～中学3年生
 ※保護者も参加できます。
 集合場所 北里大学正門前
 定員 30人(先着順)

内容 食品のかたさやわかかさ・毒を調べる理由と方法
 持ち物 筆記用具、ハンカチなど
 申込期限 7月14日(金)
 ※汚れてもいい服装で参加してください。サンダル履きは禁止です。昼食は学生食堂で無料提供します。

東公民館講座受講生募集

とき 8月4日(金) 午後1時～3時
 ところ 東公民館
 定員 60人

演題 「あおもりの不思議な世界」
 講師 しるばにあつぷる
 編集長 山本光一さん

申込期限 7月28日(金)
申開 東公民館 ☎249000

一本木沢ビオトープ・夏の自然観察会参加者募集

■ ナイトハイクホタル観察会
 とき 7月22日(土)

午後7時～8時30分
 定員 40人(先着順)

持ち物 懐中電灯、防虫スプレー
 申込期限 7月14日(金)

ザリガニ釣りに挑戦I

とき 7月29日(土)
 午前9時～正午
 定員 30人(先着順)

持ち物 バケツ、網
 ※釣りざおは用意します。
 汚れてもいい服装で参加してください。

申込期間 7月10日(月)～21日(金)
 ◆ いずれも
 集合場所 東公民館

※雨天時は東公民館で学習会を行います。
申開 一本木沢ビオトープ協議会
 (東公民館内) ☎249000

南公民館からのお知らせ

■ 夏休みプチシェフみなみ
 ひんやりおいしいアイスクリーム
 や、夏に食べたいゼリーなどの作り方を先生が丁寧に教えてくれます。皆で料理に挑戦してみましよう。

とき 7月24日(月)、25日(火)
 午前10時～正午

対象 市内の小学4年～6年生
 費用 千円(2回分・材料費)
 定員 16人(応募者多数時抽選)
 申込期限 7月9日(日)

夏休みこども学び塾ゆめ寺子屋

講座と開催日

回	講座名	開催日
1	UVレジンで作ろう(材料費300円)	7月25日(火)
2	囲碁教室	7月26日(水)
3	習字教室	7月27日(木)
4	収穫と料理体験(材料費100円)	7月28日(金)

とき 午後1時30分～3時30分
 (4回目のみ 午前9時30分～午後0時30分)

対象 市内の小学3年～6年生
 定員 各10人(応募者多数時抽選)
 (3回目のみ 16人)

申込期限 7月9日(日)

※申し込み時に参加する講座を選択してください。
 ◆ いずれも

申開 南公民館 ☎4416

とわだ子ども議会開催!!

市内の小学6年生の児童が、子ども議員として市長や教育長に質問します。ぜひ傍聴においでください。

とき 7月27日(木)
 午前9時20分～正午
 ところ 市議会議場

※傍聴席は数に限りがあります。先着順となりますのでお早めにおいでください。

申開 スポーツ・生涯学習課 ☎72318

市民図書館からのお知らせ

子ども司書養成講座

図書館や司書の仕事を学び、友達や家族に読書の楽しさや素晴らしさを伝える、子ども司書養成講座の受講者を募集します。すべて受講した人には、認定証を授与します。

とき 8月7日(月)、8日(火)、10日(木)
午前10時～11時30分

対象 市内の小学4年～6年生

定員 14人(先着順)

申込期限 7月21日(金)

「第5回子どもブリオバトル」

発表者と観覧者を募集します

発表者がお気に入りの本を紹介し合い、参加者全員で「どの本が一番読みたくなったか？」を投票し、最多票を集めた『チャンプ本』を決めるイベントです。

とき 8月9日(水)

午前10時30分～正午

発表者

▼対象 市内の小学4年～6年生

▼定員 10人(先着順)

▼申し込み方法 紹介したい本を1冊決めて7月10日(月)から20日(木)までに電話で申し込みしてください。

※発表者全員に参加賞を差し上げます。

観覧者 どなたでも参加できます。

申し込みは不要です。

◆いずれも

申間市民図書館 ☎237808

アドベンチャーキャンプ2017の参加者募集

子ども会育成連合会が主催するキャンプです。

期間 8月6日(日)～9日(水) 3泊4日

ところ 小川原湖青年の家

対象 小学5年～中学3年生

定員 24人(先着順)

費用 8千円(説明会で徴収)

申込期間 7月3日(月)～10日(月)

内容 いかだ作り、カヌー体験など

参加者説明会

とき 7月21日(金) 午後7時～8時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

申間スポーツ・生涯学習課

☎2318

初心者水泳教室参加者募集

とき 7月29日(土)、30日(日)

午後1時～4時15分

ところ B&G海洋センター

対象 ①小・中学生 ②高校生以上

定員 各30人

費用 ①1200円 ②2200円

(保険料など)

持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、

バスタオルなど

申込期限 7月21日(金)

午前9時～午後8時(日曜日、祝

日は午後4時まで)

申し込み方法 参加料を持参の上、

申し込みしてください。

申間市総合体育センター ☎255555

夏休み学習支援教室

学習および工作・料理などを体験します。

とき 8月2日(水)～4日(金)

午前9時～正午

ところ 市勤労青少年ホーム

対象 小学1年～3年生(保護者の

送迎が必要です)

定員 各学年7人程度(先着順)

費用 500円(教材費など)

持ち物 米1合、筆記用具

申込期限 7月26日(水)

申間市シルバー人材センター

☎0222



中学生ボランティアスクール

2日間のボランティア体験(施設ボランティア体験など)を通し、人の役に立つことの喜び、共に助け合って生きることの大切さを学びます。

とき 8月3日(木)、4日(金)

午前9時～午後4時30分

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

対象 中学生

定員 60人

申込期限 7月14日(金)

※動きやすい服装(学校指定ジャー

ジなど)でご参加ください。

申間社会福祉協議会 ☎232992

中央病院からのお知らせ

糖尿病教室

「糖尿病に負けたらあかんDAY

in十和田2017」

とき 7月30日(日) 午後1時～3時

ところ 中央病院エントランスホール(時間外出入口からお入りください)

さい)

内容 ▼はるひと診療所 片野春人

院長による講義「Dr片野のため

になる話」▼体によい簡単にでき

る体操▼看護師・管理栄養士・薬

剤師などによる相談コーナー▼血

圧測定・血糖測定・フットケア▼

寸劇(低血糖物語)▼糖尿病に関

するクイズ大会など

「市民健やかゼミナール」

とき 7月26日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室

7月の演題「ロコモチャレンジしま

せんか」

講師 リハビリテーション科

清水 涼子

◆いずれも

※事前申し込みは不要です。

申間中央病院業務課 ☎235121



称徳館からのお知らせ

■称徳館企画展「平和への想い」

■サダコと折り鶴ポスター展

戦争と平和について考え、命の尊さを伝えるパネル展です。

とき 7月15日(土)～8月27日(日)

午前9時～午後4時30分

※月曜日は休館日(祝日の場合は翌日)、8月14日(月)は臨時開館
入館料 一般300円 高校・大学生100円

■フェアトレードビーズでブレスレットをつくろう!

とき 7月30日(日) ①午前10時30分

②午前11時③午後1時④午後1時30分

費用 500円(材料費)

定員 各回7人(先着順)

■チョウの標本をつくろう!

とき 7月23日(日) ①午前10時30分

②午後1時30分

費用 100円(材料費)

定員 各回10人(先着順)

※チョウを乾燥させるため、約2週間後に取りに来ていただきます。

■申間馬事公苑称徳館

☎2100

■夏休みおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居を楽し

みませんか。
とき 7月30日(日)

午前10時30分～11時30分

ところ 市民図書館

対象 幼児、小学生

◆読み聞かせは十和田NPO子ども

センター・ハピタのが行います。

☎7808

■生きがい活動交流会「集いの場づくりのヒントを学びましょう」

ふれあい・いきいきサロン利用団

体の活動発表など行います。

とき 7月6日(木) 午後1時30分～

3時30分

ところ 市役所新館5階会議室

持ち物 ハンカチ

※動きやすい服装、履物でご参加ください。

☎3671

■現代美術館からのお知らせ

現代美術館「横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL」関連イベント

ミニポスターなどを作成し、作品をまちなかの会場に展示します。

とき 7月29日(土)、30日(日)

午後1時～3時

ところ 14-54 (まちなかの会場・十和田市稲生町14-54)

■臨時開館日のお知らせ

7月31日(月)

■現代美術館

☎1127

市老人クラブ連合会第43回スポーツ大会

玉入れ、ボール送りなど、シニア向けのスポーツ大会です。

とき 7月14日(金) 午前10時～

ところ 市総合体育センター

※老人クラブ活動、健康づくりに興味のある人の参観も歓迎します。

☎8633

■道の駅とわだのイベント

七夕祭り

市内の園児が飾り付けした七夕飾りを展示します。

とき 7月7日(金)～9日(日)

■夏祭り

出店やゲームコーナーなどのほかに、にんにくフェアも併催します。

とき 7月29日(土)、30日(日)

☎3790

■第52回十和田湖湖水まつり

とき 7月15日(土)、16日(日)

ところ 十和田湖畔休屋

内容 乙女の像ライトアップ、

花火観覧船運航、

花火打ち上げなど

☎2425

☎2425

☎2425

☎2425

☎2425

☎2425

☎2425

☎2425

☎2425



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎51 6702



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

第7回ゆかたの似合う女性コンテスト参加者募集

とき 8月11日(金)
午後4時～コンテスト開始
ところ 中央公園緑地
対象 18歳以上の女性
定員 30人
申し込み方法 申込用紙(ホームページのほか市民文化センター、東奥日報販売店などに配置)に記入、写真貼付の上、7月20日(木)までに申し込みしてください。

盆踊り無料講習会参加者募集

とき 7月14日(金)、21日(金)、
8月4日(金)、8日(火)
午前10時～11時
ところ アートステーション中央広場
申問とわだ夏おどり実行委員会事務局
(西十一番町39-27)・沖沢☎☎2204

三本木小唄流しおどり講習会

とき・ところ
▶下記のいずれも午後1時～3時
7月6日(木) 十和田商工会議所
8月1日(火) 南公民館
9月1日(金) 文化センター
13日(水) 十和田商工会議所
21日(木) 十和田商工会議所
▶7月27日(木) 午前10時～正午
十和田湖公民館
▶下記のいずれも午後7時～9時
8月7日(月) 東公民館
24日(木) 市民交流プラザ「タワーレ」
※動きやすい服装でご参加ください。
申問十和田商工会議所・中野渡
☎☎241111

お外でヨガ

とき 7月8日、15日、22日、29日
(いずれも土曜日・全4回)
午前6時30分～7時30分
ところ 東公民館 芝生(雨天中止)
対象 幼児～一般
持ち物 ヨガマット(大判バスタオルでも可)、レジャーシート、帽子、飲み物
※動きやすい服装でご参加ください。
申問夜のリラックスヨガ・古間木
☎090-7211-7829

第3回「60歳からの主張」弁論の集い

原稿用紙3枚程度に自分の思いをまとめ、壇上で発表してみませんか。
とき 10月15日(日)
午前9時～午後1時
ところ 市民文化センター
対象 60歳以上の人
定員 10人
申込期限 7月31日(月)
申問コミュニティワーク礎・吉本
☎090-5235-0199

弓道仲間募集

とき 7月24日(月)～28日(金)
午後7時～8時30分
ところ 志道館
対象 弓道経験者(高校生以下を除く)
※動きやすい服装でご参加ください。
弓具は貸し出します。
申込期限 7月18日(火)
申問十和田弓道会事務局・伊藤
☎090-2978-6723
メール nmth_west23@yahoo.co.jp

十和田ファミリーサポートセンター「ふれあいデー」

おもちゃ作り、アロマグッズ作りなどさまざまな企画があります。
とき 7月20日(木) 午前9時～11時
ところ スタジオエンゼル
対象 小学生までの親子
定員 親子15組(先着順)
費用 150～500円(アロマグッズ材料費)※入場は無料です。
申込期限 7月13日(木)
申問十和田ファミリーサポートセンター☎☎0441

少年乗馬教室

とき 7月23日(日)、24日(月)
午前9時～午後3時
ところ 十和田馬術協会
対象 小学生～高校生
定員 50人
費用 1,000円
申込期限 7月22日(土)
※動きやすい服装でご参加ください。
申問十和田馬術協会 FAX ☎☎1855

初心者浴衣着付け講座

とき 7月5日、12日、19日、26日
(いずれも水曜日・全4回)
午後7時～8時30分
ところ 市勤労青少年ホーム
定員 15人(先着順)
持ち物 浴衣、帯、ひも2本
※肌着、帯板、伊達締めを持っている人は持参してください。
申問着付けサークル四季彩☎☎6708

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女企画係☎☎6702

第5回「高森山カップ」パークゴルフ大会

とき 7月23日(日)
午前8時30分～正午
ところ 高森山総合運動公園パークゴルフ場
対象 18歳以上
定員 150人
費用 1,500円(コース使用料含む)
持ち物 パークゴルフ用具(有料で貸し出しあり)
申込期限 7月19日(水)
※かかとのある靴や、スパイクを履いてのプレーはご遠慮ください。
☎高森山パークゴルフ場(十和田市サッカー協会) ☎20 6100

浴衣で盆踊り無料講習会

虎丈様、八戸小唄、三本木小唄、ナニヤドヤラほかを教えます。
とき 7月8日(土) 午後1時30分～3時30分
ところ 市民交流プラザ「トワレ」
定員 50人(先着順)
持ち物 飲み物、踊りやすい履き物
☎とわだナニヤドヤラ保存会・成田 ☎090-2273-4027

三味線・小鼓・舞踊体験

とき 7月8日(土)～(毎月第1・3土曜日) 午前10時～11時、午後1時～2時
ところ 市民文化センター
対象 4歳～高校生
定員 10人
持ち物 浴衣、帯、ひも2本、足袋(舞踊のみ)
※三味線、小鼓、舞踊は自由選択
☎花すず会・三浦 ☎090-2277-9023

どんと蹴れクラブ

サッカーを楽しみませんか。
とき 7月2日(日)～(毎週日曜日)
午前9時30分～11時
ところ 高森山総合運動公園(夏季) 焼山アネックススポーツランド(冬季)
対象 5歳～小学3年生(女子も可)
※動きやすい服装でご参加ください。
※保護者を対象とした講座も同時開催。
※巡回指導希望の受け付けもしています。
※詳しくは市サッカー協会ホームページをご覧ください。
☎十和田市サッカー協会 ☎20 2080

十和田市民水泳大会

とき 8月11日(金)
午前8時30分～午後1時
ところ B&G海洋センター
対象 市内在住、在学の人(小学1年生～一般、初級～中級程度対象)
定員 50人
費用 500円(保険料含む)
持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、バスタオル、飲み物
申込期限 7月30日(日)
☎十和田水泳協会 FAX ☎25 6933
メール towada_swim@yahoo.co.jp

広島・長崎を語り継ぐ原爆写真展

原爆詩を語る吉永小百合さん(女優)の朗読も上映(ビデオ)します。
とき ①7月24日(月)午前11時～午後6時
②25日(火)午前9時～午後6時
③26日(水)午前9時～午後4時
ところ 市民図書館 研修室
☎原水爆禁止十和田市民会議・杉山 ☎23 2400

青山御流いけはな教室

▼子どもの部(幼児～小学6年生)
とき 7月29日(土)
①午前10時～11時30分
②午後6時30分～8時
▼大人の部
とき 7月26日(水) 午後7時～8時30分
7月29日(土) 午後2時～3時30分
費用 700円(子ども)、1,000円(大人)
◆いづれも
ところ 市民文化センター
定員 各10人(先着順)
持ち物 筆記用具、エプロン、おしぼり、新聞紙
申込期限 7月18日(火)
☎代表・高木 ☎23 2885

チャレンジ! 能トレ

能の発声法やリズム、独特の身体の動きを体感します。
とき
▶ガイダンス・能の解説
7月30日(日) 午後1時30分～4時
▶稽古
8月27日(日)、9月3日(日)、10月1日(日)、10月29日(日)
いづれも 午前10時30分～正午
▶発表会(十和田市民文化祭で発表)
11月5日(日) 午後1時～4時
ところ 市民文化センター
対象 小学生～高校生と保護者
定員 20人
持ち物 白足袋か白ソックス
申込期限 7月23日(日)
☎十和田宝生会(稲生町3-7大竹歯科内) FAX ☎22 7814
メール towada_hosho@yahoo.co.jp

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎51 6702

受講料無料、参加自由です！

知る ち
知は喜び 智は力

市民大学講座

関スポーツ・生涯学習課 ☎ 2318

- ◆とき 第1講座 午後1時30分～3時
第2講座 午後6時30分～8時10分
第3・6講座 午後6時30分～8時
第4・5・7講座 午後6時30分～8時30分
- ◆ところ 市民文化センター 生涯学習ホール
(第3講座は北里大学獣医学部111教室)

7 / 11 (火)

第1講座 **開講式** 高齢介護課と共催

還暦を過ぎてから富士山登頂回数1,400回以上

佐々木 茂良 (ささき しげよし)

「きょうまでの自分をを超えて明日を生きる」
～いきいきシニアのセカンドライフ～

7 / 20 (木)

第2講座 北里大学公開講座と共同開講

慶應義塾大学医学部 教授

井上 浩義 (いのうえ ひろよし)

「食と健康」
～身近な食材から健康を考える～

7 / 27 (木)

第3講座 北里大学公開講座と共同開講

花王(株)サニタリー研究所 主席研究員
筑波大学大学院グローバル教育院 教授

矢田 幸博 (やだ ゆきひろ)

「美、健康、老化と環境因子との関連とその対策について」

8 / 30 (水)

第4講座 青少年育成十和田市民会議と共催

青森山田高校男子新体操部 監督
(株)AKcompany 代表取締役

荒川 栄 (あらかわ さかえ)

「部活動(男子新体操)を基軸とした地方創生」

9 / 22 (金)

第5講座

北里大学獣医学部 元講師
日本ヒルズ・コルゲート(株) プロフェッショナル
獣医学術部 マネージャー

入交 眞巳 (いりまじり まみ)

「犬と猫の行動をビデオで知る」

10 / 27 (金)

第6講座

十和田市現代美術館 館長
武蔵野美術大学 名誉教授

小池 一子 (こいけ かずこ)

「アートと人生」

撮影 高木由利子

11 / 16 (木)

第7講座 **閉講式**

ピアノデュオ

デュオ・グレイス
(高橋多佳子 & 宮谷理香)

「入賞者二人が語る、ショパン国際ピアノコンクール」
～演奏もご堪能いただけます！～

©Akira Muto

北里大学公開講座

受講料無料、参加自由です！

いのちと環境を科学する
2017

関北里大学公開講座実行委員会 ☎ 4371

- ◆とき 午後6時30分～8時
(第1講座は8時10分)
- ◆ところ 北里大学獣医学部112教室
(第1講座は市民文化センター、第2講座は111教室)

1 7月20日(木) **井上 浩義** (いのうえ ひろよし)

開講式 市民大学講座と共同開講 (会場：市民文化センター)

2 7月27日(木) **矢田 幸博** (やだ ゆきひろ)

市民大学講座と共同開講 (会場：同学部111教室)

3 8月3日(木)

動物生態学 准教授

岡田 あゆみ (おかだ あゆみ)

「青森の山をシカが変える？」

4 8月24日(木)

動物飼育管理学 講師

鍋西 久 (なべにし ひさし)

「進化を続ける家畜管理技術」
～ウェアラブルから人工知能まで～

5 8月31日(木)

獣医公衆衛生学 准教授

柏本 孝茂 (かしもと たかしげ)

「生命を脅かす細菌感染症」

6 9月7日(木)

食品機能安全学 助教

小宮 佑介 (こみや ゆうすけ)

「骨格筋の魅力」
～ロコモティブシンドロームってなあに？～

7 9月14日(木)

土壌環境学 講師

高松 利恵子 (たかまつりえこ)

「土壌汚染のいま」

8 9月21日(木) **閉講式**

小動物第2内科学 教授

金井 一享 (かない かずたか)

「犬の目からみえる世界と目の病気」
～人と犬の視覚機能の比較と白内障について～

7月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	11日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成28年1月生まれの幼児	26日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成27年1月生まれの幼児	27日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成26年1月生まれの幼児	25日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や接し方、栄養面など悩みがある0歳から就学前の子と保護者	8月2日(水)9:30~ ※7月26日(水)まで要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	20日(木)14:00~ ※13日(木)まで要予約	市民交流プラザ 「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ほっとマミーサロン 妊産婦と生後6か月未満の赤ちゃん	10日(月)・24日(月) 13:30~15:30 ※前日までに要予約	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は1歳6か月児健診時に、母子健康手帳に挟めて配布しています。

※3歳児健診は3歳6か月児が対象です。問診票一式は事前に郵送しています。

※発熱や感染症治療中のときは、翌月以降に受診してください。

※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど、気がかりのある人・家族	①5日(水)②8月2日(水) 14:00~14:30~ ※要予約 ①3日(月)まで ②7月31日(月)まで	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住の人	12日(水) 9:30~13:15~ ※10日(月)まで要予約	市役所新館1階 福祉相談室A 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	12日(水) 14:00~15:30 ※7日(金)まで要予約	
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	26日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆B型・C型肝炎検査 一般の人	4日(火)・18日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	19日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	20日(木) 10:00~10:30	市民交流プラザ「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6791
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人 予約不要、お気軽にどうぞ	7日(金)・16日(日) 9:00~12:00 13:00~15:30	
◆エイズに関する相談 一般の人	4日(火)・18日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎③8450

子宮頸がん・乳がん検診を受けましょう!

検診無料クーポン券が届いた人へ

市では、対象の人へ5月下旬にがん検診無料クーポン券を送付しています。クーポン券が届いた人は、この機会にぜひ受診しましょう。

対象(平成29年4月1日時点の年齢)

①子宮頸がん検診

20歳の女性のうち、平成28年度に市が実施した子宮頸がん検診を受診していない人

②乳がん検診

40歳の女性のうち、平成28年度に市が実施した乳がん検診を受診していない人

有効期限 平成30年3月31日(土)まで

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

日本脳炎予防接種のお知らせ

日本脳炎の予防接種は、積極的な接種の勧奨を差し控えていた時期があることから、次の特例対象者に該当する人は、予防接種を受けることができます。

まだ接種していない人は、日本脳炎の予防接種を受けましょう。予診票を持っていない人は、母子手帳を持参し、健康増進課(保健センター)へおいでください。

【特例対象者】

▶平成7年4月2日~19年4月1日生まれで20歳未満の人

▶平成19年4月2日~21年10月1日生まれの人
過去の接種歴により受け方が変わりますので、健康増進課または各医療機関にご相談ください。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

食中毒予防 家庭での予防ポイント

- 食品購入は消費期限をチェックをする。
- 肉、魚は汁もれ防止にビニール袋に分けて包む。
- 冷蔵・冷凍食品は持ち返ったらすぐに冷蔵庫保管。
- こまめに手を洗い、ふきんやタオルは清潔にする。
- 冷凍食品の解凍は、冷蔵庫や電子レンジでする。
- 包丁、まな板は使用後洗浄、熱湯消毒をする。
- 食事前に手洗いを。食品は室温に長く放置しない。
- 時間が経ち過ぎたり、怪しいと思う食品は捨てる。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

●献血のお知らせ

実施予定日	時間	場所
12日(水)	9:30~11:00	田中建設
	13:00~17:00	北里大学学生ホール前
17日(月)	9:30~11:45	DCMホームマック十和田店
	13:00~16:00	
30日(日)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

7月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	3日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめめことなどの相談	14日(金)・28日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	26日(水) 午後1時～4時 ※19日(休)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談(定員4人) 相続、離婚、借金などの相談	20日(木) 午後1時～3時 ※13日(休)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	13日(木) 午後1時～3時 ※6日(休)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	12日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談(法律相談)※世帯の収入・預貯金などの制限があります。	11日(火)・25日(火) 午後1時～4時 ※予約先☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	18日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室
申問まちづくり支援課☎⑤6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	3日(月)～7日(金)、 24日(月)～28日(金)、 31日(月)～8月4日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課
※本館北側職員通用口からお入りください。
(午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)
問 収納課☎⑤6761

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	27日(木)※要予約 (予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

とき 午前10時～午後3時 ところ 新館3階会議室A
問 八戸年金事務所☎0178 ④7368 市民課☎⑤6753

7月31日(月)が納期限(口座振替日)です
市税等は納期限内に納めましょう
固定資産税第2期/国民健康保険税第1期
介護保険料第1期/後期高齢者医療保険料第1期

休日当番医

2日(日)	かわむらクリニック☎②01505
9日(日)	清潮会クリニック☎②53300
16日(日)	泉山内科☎②51881
17日(月)	十和田北クリニック☎②3741
23日(日)	佐藤内科クリニック☎②2888
30日(日)	育成会内科小児科☎②5558

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
	人口	62,429人	-44人	-636人
平成29年5月末現在	男	29,890人	-23人	-285人
	女	32,539人	-21人	-351人
	世帯	27,412世帯	+25世帯	+97世帯

information

その他の催し <>…開始時間

1(土)	▶南公民館水墨画クラブ さわやかサークル「墨に遊ぶ」～市民文化センター 市民ギャラリー (問南公民館水墨画クラブ・武内☎③2497) (～31日) ▶紙しばい倶楽部とわだ<10:30>～市民図書館 (問市民図書館☎③7808)
2(日)	▶ピアノグループ フィオーレ発表会 ぴっころ おんがくかい<10:30>～市民文化センター (問ピアノグループ フィオーレ・大場☎②52819)
6(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30> ～保健センター (問傾聴サロンとわだ・黒子☎090-2796-0999)
8(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」 <①10:30・②14:00>～市民図書館 (問市民図書館☎③7808) (22日も開催) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (問健康増進課☎⑤6791) (22日も開催)
9(日)	▶第13回十和田市総合体育大会(前期)～市陸上競技場ほか (問スポーツ・生涯学習課☎⑦2317) ▶平成29年度民謡民舞青森県連合大会<10:00>～市民文化センター (問(公財)日本民謡協会青森西塚会・角田☎090-2796-0565)
13(木)	▶三本木霊園無縁物故者供養祭<10:00>～三本木霊園 (問まちづくり支援課☎⑤6726)
14(金)	▶第21回フォト五月会 写真展<10:00>～市民文化センター (問フォト五月会・漆戸☎080-1817-2677) (～16日)
15(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館 (問市民図書館☎③7808)
16(日)	▶第14回早乙女清次郎杯チャリティショー 新舞踊全国大会 新舞踊「魁」日本一の郷 十和田市<11:00>～市民文化センター(指定席2,500円、自由席2,000円(当日500円増)) (問早乙女清友会・佐々木☎③4917) ▶柳家一琴 おやこ寄席・独演会<①おやこ寄席13:00②独演会17:30>～市民文化センター(①一般1,500円、小中高生500円 ②一般2,000円、中高生1,000円) (問桂文我の落語を聴く会・西野☎③3238)
17(月)	▶第17回たんぼの会ピアノコンサート<13:30>～市民文化センター (問市民文化センター☎②5200)
23(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防署 (対象:中学生以上の市民) (問十和田消防署☎②54115) ▶カワイ音楽教室 上十三地区発表会<①10:30・②13:00・③15:30>～市民文化センター (問カワイ音楽教室☎0178-43-3222)
25(火)	▶青森県音楽教育連盟 合唱交歓会<12:30> ～市民文化センター (問青森県音楽教育連盟事務局・相馬☎090-2796-0565)
29(土)	▶第11回チャリティーリサイタル 富島清宣 箏曲 地唄の世界<14:00>～市民文化センター (問市民文化センター☎②5200)
30(日)	▶青森県立三本木高等学校附属中学校 平成30年度学校説明会<13:30>～市民文化センター (問三本木高等学校附属中学校☎②1184)

現代美術館常設展示市民無料デー

問 現代美術館☎②01127

マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が確認できるものを受け付けに提示してください。

7/9
(日)

● 広報とわだ6月号の訂正とお詫び ●
6ページに掲載した「旧みちのく銀行稲生町支店跡地の活用方法を検討しています」の記事中、「同支店駐車場」の写真掲載に誤りがありました。関係者の皆さまならびに市民の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。



～今日も無事でいてほしい～
みんなであつこう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田